



# 文京 白ばら

## 第 62 号

文京区明るい選挙推進協議会

文京区選挙管理委員会

〒112-8555 文京区春日1-16-21

☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7

題字 和田 清



### 会長のご挨拶

明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉



日頃より文京区明るい選挙推進協議会にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。4月に平成28・29年度会長にさせて頂き、改めて責任の重さを感じているところです。長年にわたり若輩者の私を指導していただきました選管の先生、事務局、委員の皆様方には心より感謝申し上げます。

今年、夏の参院選では18歳より投票出来るという大きな節目となっています。参院選、都知事選共に皆様の啓発が結果となって投票率の1位を維持出来ました。皆様方には大変なご苦労をお掛け致しますが、全員で頑張り常時トップクラスの投票率を目標におきたいと思っております。

最後になりましたが、委員の皆様には今後とも、明推協に対する一層のご理解、ご協力、ご指導をお願い申し上げますと共にこの会の益々の発展と、委員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。

### 委員長就任のご挨拶

選挙管理委員会委員長

角野 英毅



選挙管理委員会委員長の就任に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

今夏、参議院議員選挙及び東京都知事選挙が執り行われ、本区の投票率は参院選が64・59%、知事選が65・87%と、いずれも東京23区26市の中で第1位の結果でございました。これもひとえに、明るい選挙推進委員の皆様のご努力の賜物と、心より感謝申し上げます。

当委員会といたしましては、今後も公正な選挙の管理執行、若年層への啓発、さらなる投票率の向上等に努めてまいりますので、皆様の一層のご協力をお願いいたします。

最後に、明るい選挙推進協議会の野田副会長におかれましては、藍綬褒章のご受章、誠におめでとうございます。これまでのご功績に対し、深く敬意を表しますとともに、今後ともご健勝にて益々ご活躍されまことを心からお祈り申し上げます。



# 平成28年参議院議員選挙と東京都知事選挙の結果

今夏の参議院議員選挙は、選挙権年齢が満18歳以上へと引き下げられてから最初の選挙となり、また、約70年ぶりの選挙権年齢引き下げが大いに話題となりました。

その選挙準備が佳境に差し掛かる最中、東京都知事の突然の辞職により、7月に東京都知事選挙も執り行うことが決定し、2つの選挙の準備を並行して進めることになりましたが、慌しい中においても無事に両選挙を終えることができました。

しかし、そんな中どちらの選挙においても23区26市の中で、投票率1位という素晴らしい結果を残せましたことを、関係者の皆様に

この場をお借りして御礼申し上げます。

## 参議院議員選挙

東京都選出においては、想定を上回る31名の立候補があり、公示日直前に急遽、ポスター掲示場を増設するなど対応に追われる中、選挙戦がスタートしました。

## 東京都知事選挙

今回は史上最多の21名が立候補しての選挙戦となりました。

連日の選挙報道も追い風となり、文京区の投票率は、65・87%で前回より10%以上も高く、都全体でも59・73%と13%以上高くなるな

ど、こちらも参議院議員選挙を上回りました。

## 好調な期日前投票

今回の2つの選挙に共通して言えることは、期日前投票が好調であったということです。

どちらの選挙も前回と比べて数千人単位で増え、特に都知事選では2年前の前回より1万人以上も増加しました。

特に今回2つの選挙は、期日前投票期間が2週間以上あり、利用しやすかったのだと思われます。今回の数字を見てもわかるように、制度自体が区民に浸透してきていることを感じます。

参議院議員選挙、東京都知事選挙の23区投票率(%)

区名	参議院 (東京都選出)	順位	都知事	順位
千代田区	62.34	2	64.65	2
中央区	58.81	7	63.47	3
港区	52.59	22	57.38	20
新宿区	56.09	19	57.84	19
文京区	64.59	1	65.87	1
台東区	57.26	10	61.07	8
墨田区	56.46	17	59.32	14
江東区	59.04	6	61.70	4
品川区	57.63	9	60.05	10
目黒区	57.14	12	59.84	11
大田区	56.54	16	58.14	17
世田谷区	59.77	4	61.38	6
渋谷区	56.92	14	57.89	18
中野区	56.55	15	58.14	17
杉並区	59.46	5	60.87	9
豊島区	56.28	18	59.77	12
北区	59.86	3	61.59	5
荒川区	57.14	12	59.69	13
板橋区	56.57	13	58.78	15
練馬区	58.28	8	61.14	7
足立区	52.34	23	55.42	22
葛飾区	54.82	20	57.12	21
江戸川区	53	21	55.36	23
東京都合計	57.5		59.73	

文京区の  
18歳の投票率  
74.90%!  
(参議院議員選挙)



## あじさいまつり

六月十八日(土)の午後、白山神社境内に於いて、参議院議員選挙に向けた明るい選挙啓発活動を実施しました。当日はとても暑い日でした。熱中症になりかけた人もいるのではないかと思います。

一人でも多くの方に、「選挙に関心を」持つて頂き「大切な一票」を棄権しないでほしいと願いながら、ウェットティッシュを手渡しました。

大勢の人で賑わっているところでの意義ある啓発活動でした。少しはお役に立てたかと思いつつ終了しました。

向丘地区 柴崎 里子





# 藍綬褒章伝達式 兼 拜謁式

**野田副会長が藍綬褒章を受章されました**  
文京区明るい選挙推進協議会副会長の野田志す子様が藍綬褒章を受章されました。

明るい選挙実現のため有権者への啓発活動や近隣住民への投票の呼びかけを行うなど、野田副会長の永年にわたる活動に対して、改めて感謝申し上げます。

今回の参議院議員選挙においても、あじさいまつりや礪川地区の街頭啓発に参加し、啓発活動に尽力していただきました。

## 野田副会長の 主な経歴

昭和55年4月  
文京区明るい選挙推進委員に就任。  
平成12年4月に同明るい選挙推進協議会副会長となる。



# 若年層啓発 ワークショップ

7月の参院選からの選挙権年齢引き下げに伴い、若年層啓発の一環として5月1日(日)に青年プラザ「Project 1階ホールにてワークショップを開催しました。

テーマを「みんなで学ぼう18歳選挙権」とし、進行役にNPO法人「Youth Creator」代表の原田謙介氏を迎え、政治と選挙に興味のある中高生22人が参加しました。

参加者からは、身近な題材を政治家になったつもりで話し合い、活発に意見を交わすことで、政治に関心が高まったとの意見もあり、大いに意義のある啓発になったと思います。



# 18・19歳の投票立会人を経験して



深澤 萌花  
今回の参議院選挙で私は初めて、参政権を持つと同時に、立会人も務めさせていただきました。

立会人として選挙に関わる中で、若者の選挙離れなど、多数のメディアで言われていることを実感しました。しかし、投票事務に関わる多くの方々のご尽力のおかげで、高齢者の方や、私のような選挙初心者の方がより快適に投票できるように整備してくださっているのだとも感じました。立会人を経験したことで、投票人としてだけでは気づかずにいたであろう多くの事に気づくことができました。そして、以前よりもさらに、選挙について、理解が深まったと思います。多くの方々にも投票人として投票所に行くだけではなく、立会人としても投票所に行き、選挙についてより深く知っていただけたらと思います。

柳澤 健太

本年、6月19日に公職選挙法の改正により選挙権年齢が引き下げられ、更に同年、参議院議員選挙と東京都知事選挙があり、そこで務めさせていただいたのが立会人でした。

この仕事の中で、色々な方が投票をしに来られるのを見ましたが、若い方を見かける事は少なく、実際に、全国での参議院議員選挙の18・19歳の投票率は約47%で、自分にはとても低い数字であると感じました。

これらの初めての選挙、初めての立会人という経験をして、自分が政治に関わっている事を自覚し、政治への関心が高まりました。そして、投票をすること、特に若者が投票することの重要性を強く感じました。

自分は、投票所に足を運ぶ大切さを伝えていくことで、少しでも政治に積極的に関わっていく人が増えることを願います。



明るい選挙推進委員の異動（敬称略）

退任（3月31日付）	礫川地区	青木ミヨ子
	礫川地区	木村光子
	大塚地区	湊十子
	大塚地区	吉川行子
	大塚地区	黒川はな
	大塚地区	高松友子
	音羽地区	奥山政治
	音羽地区	山崎鶴代
	湯島地区	清水昭子
	湯島地区	吉田日向
	向丘地区	坂田京子
	汐見地区	花岡一雄
	汐見地区	神木博
	駒込地区	古賀美代子
	駒込地区	吉田登美子
就任（4月1日付）	向丘地区	田代みさほ
	礫川地区	北條みづ枝
	大塚地区	小守正平
	大塚地区	依田恵芳
	大塚地区	南理恵子
	大塚地区	依田幸哉
	音羽地区	細井京子
	音羽地区	谷内順子
	湯島地区	若月順幸
	湯島地区	大熊敏幸
	向丘地区	牧はるみ
	根津地区	酒井幸恵
	汐見地区	田嶋敏子
	駒込地区	内藤マリ子
	湯島地区	会田登志子
	向丘地区	山内忠彦

選挙管理委員会（9月1日付）

委員長	角野英毅
職務代理	柳内克夫
委員	堀内喜司
	南部恵一

るびー



大塚地区 坂巻 二登

私が選挙に関わり始めたきっかけは、町会の方の推薦で昭和六十二年四月の統地方選挙の立会人からでした。その後「明るい選挙推進委員」を平成十年から携わり、立会人から早三十年近くになります。推進委員として何ほどの事が出来たのか振り返ると甚だ心もとない事と深く考える事多々であります。昨年の公職選挙法の二部改正により、今年六月より選挙権が十八歳以上に引き下げられ、七月の参議院議員選挙から執り行われました。文京区選挙管理委員会では平成二十六年、音羽中学校に於いて選挙出前授業・模擬投票を行い、その後も区内の小・中・高等学校で進め、将来の選挙に深く関心を持つて投票所に足を運んで頂くことを目的として今後も引き続き行われる事と思えます。

最後に、今後も微力ではありますが、明るい選挙の啓発活動に邁進する考えです。

10月からの主な啓発活動予定

- 話しあい強調月間 10月1日（土）～10月31日（月）
- 文京言学校選挙出前授業・生徒会選挙 10月5日（水）
- 「文京白ばら」第62号発行 10月10日（月）
- 地区別座談会 10月19日（水）
- スカイホール（文京シビックセンター）26階 10月26日（水）
- 汐見地域活動センター（2階会議室） 11月1日（火）
- 東京都明るい選挙推進大会 シビックホール 大ホール 11月1日（火）
- 東洋大学学園祭における啓発 11月5日（土）
- 東洋大学白山キャンパス 11月22日（火）
- 明るい選挙推進委員管外視察 郵政博物館、日経新聞工場 11月28日（月）
- 音羽中学校選挙出前授業・模擬投票 11月28日（月）
- 白ばらセミナー・若者フォーラム 12月17日（土）
- 文京シビックホール小ホール ポスターコンクール作品展示 2月20日（月）～23日（木）
- 文京シビックセンター 「文京白ばら」第63号発行 3月10日（金）
- 話しあい強調月間 3月1日（水）～3月31日（金）

選挙人名簿登録者数（9月2日現在）

男性	82,618人
女性	93,134人
合計	175,752人

編集後記



選挙権年齢が18歳に引き下げられて、迎えた最初の選挙、参議院議員選挙。全国で約240万人が新有権者となり、文京区では1900人弱の新有権者が清き一票を投じてその意志を国政に反映させたこととなります。若い皆様には、その一票の重みはまだそれほど実感できていないかもしれません。しかしながら、この国民一人一人の持つ選挙権が、現代日本の社会を作り上げる基になっていきます。更に続いて行われた東京都知事選挙、前知事の不幸事に端を発したこの選挙でも若い皆様の意志も少なからず反映されています。

現代の民主主義社会では力による支配は否定されています。世の中を今より少しでも良くしたいと願うなら、人々によって選ばれた政治家が人々の為にその意志を反映させる方法で政策実行していくしかないのです。今年もあと2か月、世界ではアフリカ、自然災害、日本では、地震、噴火、水害等々とにかく戦っていくしかないのです。その為に我々は小さな一歩から大切にしていきたいと思います。（鎌倉 記）

《編集委員》

- 岩瀬 弘子・相蘇 恂子・坂巻 二登  
 田中 輝夫・鎌倉 精一・柴崎 里子  
 武田 文夫・富所由紀子・小野 朋子  
 （地区順）